



森 政郎 議員

新型コロナ対応

各種支援策の実施状況	対象/予定	申請・実施	備考
特別定額給付金(10万円)	8,471世帯	8,470世帯	99.9%確認済 23億7,000万円
高校生教育支援(1万円)	807人	581人	70%程度 11月10日まで
奨学金利用大学生支援(5万円)	250人	138人	
生活資金貸付金支援(10万円)	20件	20件	9月補正で40件へ
まちを明るくする商品券事業	17,000冊	11,371冊	
事業者持続化給付金		122件	
上乗せ補助事業		4件	県の事業者応援金に上乗せ
セーフティネット保証		164件	信用保証協会が借入債務保証
会計年度任用職員の採用	5人	2人採用	コロナ失業者対象

最近の新規感染者数は小康状態だが、第3波への警戒継続が必要で、社会・経済活動の停滞も懸念される。6月議会に続き、「①解雇など被害有無や支援策の実績 ②総合防災訓練、避難所運営マニュアル(医療機関・資機材の準備・広域避難先、自治会公民館への配布備品) ③小中学校の状況(登校拒否やいじめ、修学旅行) ④ワクチン製造工場」等を質問した。

町長

①生活困窮等の状況は、緊急小口融資特例貸付が増えてきている。収入減少による町税の納税猶予申請者は7名、国民健康保険税の減免対象世帯は9世帯、新型コロナウイルスの直接的な影響による生活保護は0である。また、岐阜県内解雇者数は1,465名と公表されたが、池田町での解雇者数は不明。

《各種支援策の実績は上表参照》

②防災訓練では、避難所運営の受付や感染症対策資機材の取扱方法等を確認、自主防災組織との合同訓練を計画し地域でも対応していく。緊急事態時には医療機関へマスクや TENT を優先配布する。自治会公民館の感染症対策備品は、防災資機材購入費補助金(3分の2を補助)の対象で、不足備品等は町からの貸与で対応する。今後とも計画的に備品整備を進める。

県内全市町村・京都府宇治田原町・福島県国見町・長野県池田町等との災害時応援協定の締結により広域避難先を確保している。食糧の確保など自分の命は自分で守る観点も必要。

③6月の学校再開時には感染リスクを考え登校を控えられた事案が2件あった。いじめについての報告はない。池田町の小中学校修学旅行は日帰りでの実施に変更した。

④ワクチンは秋田県の本社でつくり、世界でもここだけの製造方法で、安全性が高い。細菌が拡散する心配はない。池田町の工場から国全体へ、世界へ発信されていけばと願っている。

自治会単位での購入は町備品と重複を避けるため防災マニュアル等での周知を願う。コロナ解雇者数はハローワーク等で把握可能では。分散避難に関し、近隣の工場やホテルとの折衝状況は。

町長

自主防災組織の最低限必要という備品について、区長会等で説明し万全な体制にしていこう。個人情報問題はあるが、ハローワークには尋ねてみる。遠くまでの分散避難は困難な面があり、今後考えていく。近隣の工場や病院とかへの避難は、大型のところとはすでに協定を結んでいる。

GIGAスクール構想について

「学校ネットワーク環境の整備」「LTE通信環境(モバイルルータ)の整備」「学校からの遠隔学習機能の強化(カメラやマイクの整備)」「GIGAスクールサポーターの配置」等

今年度末の小中学生「1人1台端末」の実現に向け、パソコン(2,018台)等の購入契約(9,020万円)が締結された。これはGIGAスクール構想実現の第一歩であり、様々な施策が必要のため、「①ハード・ソフト等の環境整備状況 ②教師支援や指導体制」の現状と今後を質問した。

教育長

①校内ネットワーク整備は、10月より各校で着手し3月19日が完成予定。「1人1台端末」は、専用タブレット型端末を授業等に活用していく。カメラやマイク等はタブレット内蔵のものを利用し、配信動画用には既存のデジタルカメラや三脚を使用する。配信はIT支援センターの協力等を検討していく。タブレットは基本的に学校内の学習機器の位置付けで、学校管理となる。災害等による遠隔授業等や校外学習を考慮し、児

童生徒が学校外に持ち出すための規定・要綱等を整備する。

②教職員にはネット環境が整ったタブレット型パソコンを昨年配布し、授業に使用されている。町内教職員170名程の内、インターネットを介した一斉学習等に精通した教職員は2割程度と見込んでいる。中学校では新教科書での授業が来年度より始まり授業カリキュラムの変更は時間を費やさねばならない中、双方向通信等についての研修を継続的に設ける。外部エンジニア支援員の活用を行い、複数年かけてより良い授業を行えるよう支援していく。

構想の中には教師支援のために、ICT関連企業OBなどをGIGAスクールサポーターとする方針がある。池田町としては今年度からでも、力になってほしいというようなことをPRしていくべきだ。